

令和5年4月1日

宋栗市議会議長 様

会派の名称 政策研究グループ グローカルしそう
経理責任者等の氏名 飯田 吉則



年度政務活動費収支報告書

宋栗市議会政務活動費の交付に関する条例第7条並びに同規則第6条第1項及び第2項の規定により、令和4年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

1 収入

科目	金 額 (円)	摘要
政務活動費	540,000	15,000 円×3 人×12 カ月
計	540,000	

2 支出

科目	金 額 (円)	摘要
調査研究費		
研修費	1,800	加西市 環境講演会参加交通費
広報費	270,875	会派活動報告広報誌発刊
広聴費	23,500	会派議会報告会会場費
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	60,060	D ファイル 2022 年度上・下期 イマジン出版株式会社
人件費		
事務所費		
計	356,235	

3 収支差引残額

収入総額 540,000 円－支出総額 356,235 円＝ 183,765 円

政務活動費金銭出納簿

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月	日	科 目 (摘 要)	支 払 先	収 入 金 額	支 出 金 額	残 金
6	10	政務活動費	宍粟市	540,000		540,000
6	13	資料購入費	イマジン出版株式会社		30,030	509,970
10	24	資料購入費	イマジン出版株式会社		30,030	479,940
11	7	広聴費	宍粟市		23,500	456,440
12	8	広報費	(有) マウス		270,875	185,565
2	24	研修費 (交通費)	前田議員		1,800	183,765
		合計		540,000	356,235	183,765

【収 入】政務活動費

令和4年度

※派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	収入額(円)	
6	10	令和4年度 (4月～3月分)	540,000	15,000×3人×12か月
		計	540,000	

【収 入】 雑収入

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう

月	日	摘 要	収入額(円)	
		収入なし		
		計	0	

【支 出】調査研究費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月	日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
		なし			
		計		0	

【支 出】研修費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
1	19	環境講演会参加交通費	前田議員	1,800	
		計		1,800	

旅費内訳書

(政務活動費交付関係)

概算
精算

会派代表者等 承認印	経理責任者等 印	議会事務局長 確認印

会派等名称	グローバルしろう		支出科目	研修費
目的	環境講演会 テーマ:地球温暖化における脱炭素対策のゆくえ			
実施日及び 実施日数	令和 5 年 1 月 29 日から 1 日間 令和 5 年 1 月 29 日まで			
調査地又は開催地	加西市北条町古坂1-1			
宿泊場所				
交通手段	☐ 乗用車使用 (往復) 一部(加西市民会館 まで) 60 km 経路: 宋栗市役所~福崎町~加西市 (車種: プリウス 所有者: 前田佳重)			
	☐ 通常の交通機関利用(種別) 経路:			
個別旅費	鉄道賃			車賃(バス等)・船賃
	乗車料金	特別車両料金	特急料金	
	円	円	円	円
	宿泊料	負担金	その他()	個別旅費合計 (1人あたり)
	泊			
	円	円	円	円
※「鉄道賃」「車賃・船賃」「宿泊料」「負担金」は、派遣者議員に同じように必要な経費であるので、一人分の金額を記入する。				
共通旅費	高速道路通行料	駐車場料金	車 賃 (自家用車使用)	
	円	円	60 km × 30円 = 1,800 円	
	その他()	(備考)		共通旅費合計 (全体)
	円	前田佳重 @30×60キロ=1,800円		1,800 円
※高速道路、レンタカー・タクシーを使用した場合は備考欄に使用経路(区間)を記入すること。				
派遣議員及び 旅費額	氏 名	個別旅費	共通旅費	旅費額
	前田佳重	円	1,800 円	1,800 円
		円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
※「個別旅費」には1人あたりの額を、「共通旅費」にはその議員が負担する額を、「旅費額」にはそれらの合計を記入する。				
合 計 [個別旅費合計(1人あたり)×派遣人数+共通旅費合計と同額]				1,800 / 円

令和5年2月1日

政務活動研修報告書

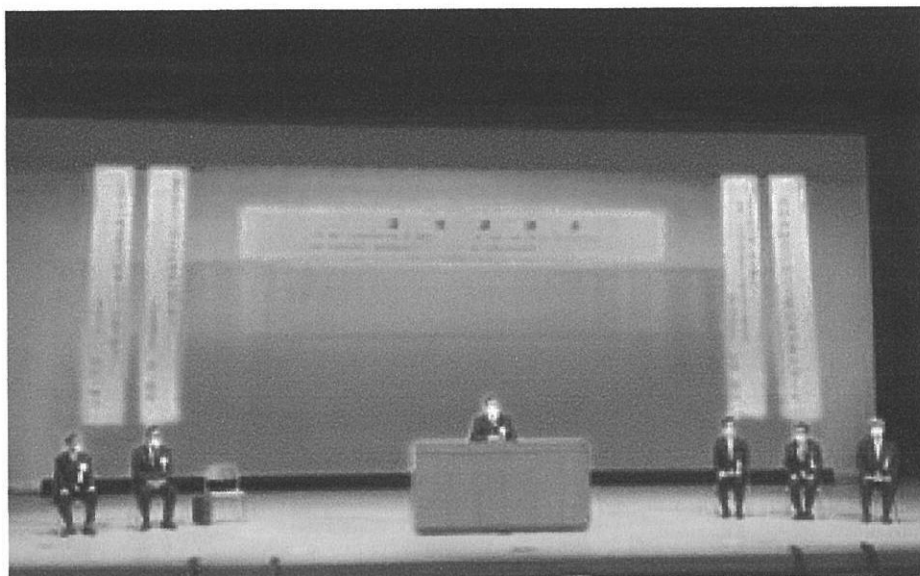
下記のとおり、研修会等に参加しましたので、宋栗市議会政務活動費の使途に関する要領第6（7）の規定により報告します。

記

1. 研修日時	令和5年1月29日
2. 研修先	加西市北条町古坂1-1 加西市民会館
3. 研修参加者	政策研究グループグローバルしろう（大畑利明・前田佳重）
4. 主催者	協働による地方創生都市の実現に関する研究会
5. 講師等の氏名及び略歴	（講師氏名及び演題等を記載） 基調講演「気候変動問題と地域創生」兵庫大学 副学長 田端和彦氏 行政の環境対策 ・兵庫県環境部長 菅範昭氏 ・加西市長 西村和平氏 市民・学生の取組み ・九会地区ふるさと創造会議 ・北条高校 ・夢前高校
6. 研修目的	脱炭素社会先行地域の取組み
研修内容	*行政における環境対策への取組み 1、脱炭素社会に向けた兵庫県の取組み 2、加西市の脱炭素先行地域としての取組み *市民・学生の環境対策への取組み 1、「ペットボトルツリー制作と地域の活性化」九会地区ふるさと創造会議 2、「希少種の宝庫「あびき湿原」を守りつづける」北条高校自然科学部 3、「気候変動×楽しさ～主体性が切り拓く未来～」夢前高校 向山遥温氏 *意見交換会

考 察	(研修を通して宍粟市における可能性や問題点などを考察する) *加西市脱炭素先行地域の取組み概要 【脱炭素先行地域の対象】 ・九会北部地区の上宮木町、下宮木町、下宮木村町の3町 ・加西市内の全ての市公共施設 【主なエネルギー需要家】 ・次世代型スマートタウンの次世代 ZEH+の新築戸建住宅 40戸 ・宮木3町の既存戸建住宅 200戸 ・加西市内の全ての市公共施設 99施設 【取組の全体像】 ・加西南部に位置する九会北部地区において、子育て世代をターゲットに次世代型スマートタウン（ZEH+住宅 40戸）を新規開発する。次世代型スマートタウンと隣接5公共施設はスマートグリッド化し、高齢世帯の多い既存住宅 200戸を含めて、ため池ソーラーからの電力を蓄電池の活用により自家消費率70%で提供することで、脱炭素化のまちづくりをめざし、このエリアの定住促進と地域経済の活性化の同時解決を実現する。 ・主要公共施設のスマートグリッド化や、避難施設に指定されている全ての公共施設の脱炭素化をすすめ、市内を縦断する活断層による震災リスク軽減を図る。 ・市が関与する地域エネルギー会社を設立することで、行政施策と連動した脱炭素化事業を推進するだけでなくエネルギー代金の域内循環を実現する。将来的には、その利益を基に市民生活に寄与するサービス提供をめざす。 *宍粟市が進める環境施策の参考になった点 私たちの会派は、ゼロカーボンシティの取組みを通じて、地域経済の域内循環が生まれ、人口減少や雇用創出など地域課題の同時解決を図る施策の普及推進を求めており、加西市の取組みは大変参考になった。 西村市長の報告から、加西市の先行地域の取組みは、地域経済、防災、暮らしの質の向上など地域課題の解決と結びつきながら、さらに地域エネルギー会社を設立することにより、単に再エネによる電力の地産地消を実現するだけでなく、これまで域外に流出していたエネルギー代金が地域内で循環することで生まれる利益から新たな市民サービスを提供する等、地域経済の更なる活性化や雇用の確保など、町の将来を見据えた覚悟が伺えた。トップのリーダーシップの重要性を再認識した。 宍粟市においても、脱炭素先行地域または脱炭素モデル地区を設け、再エネによる電力の地産地消の実現と地域内経済循環の取組みを進めてほしい。また、すべての公共施設の電力や熱源などの脱炭素化や公共施設の木造建築を進め炭素の固定に努められたい。 また、加西市は、民生部門だけでなく、産業部門の脱炭素化を進めるため、令和5年度当初予算に3億円を計上していることも参考にすべき点である。
------------	---

【写真】（可能であれば添付）



【支 出】 広報費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
12	8	活動報告広報誌発刊	有限会社 マウス	270,875	
		計		270,875	

支出番号 _____												
政務活動費支出書												
年 度	令和4年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう									
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印 									
支出決定 年 月 日	令和 4 年 12 月 8 日											
科 目	広報費											
下記の金額を支出する。												
金 額	<table border="1" style="display: inline-table; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30px;"> </td> <td style="width: 30px;">¥</td> <td style="width: 30px;">2</td> <td style="width: 30px;">7</td> <td style="width: 30px;">0</td> <td style="width: 30px;">8</td> <td style="width: 30px;">7</td> <td style="width: 30px;">5</td> <td style="width: 30px;">—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。				¥	2	7	0	8	7	5	—
	¥	2	7	0	8	7	5	—				
内 訳	広報誌発刊											
上記の金額を領収しました。 令和4年 12月 8日 受領者住所 兵庫県宍粟市山崎町庄能 187-13 氏名 有限会社 マウス												

- (注) 1 領収書を添付すること。
 2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
 3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

領 収 証

ゲローカル しそウ 様

No. _____

R4年12月 8日

金額

¥270,875-

但し

上記の金額正に領収いたしました



内 訳

税 抜 金 額

消費税額等 (%)

長いおつきあいになります。あなたとも。



兵庫県東粟市山崎町庄能187-13
TEL(0790)62-8913 FAX(0790)62-8914

グローバルしそ 市政報告

発行元：宍粟市議会会派 政策研究グループ グローカルしそ

〒671-2593 宍粟市山崎町中広瀬133-6 議会事務局内 <https://glocal-shiso.info>
大畑利明(山崎町五十波719) 飯田吉則(一宮町福知283) 前田佳重(山崎町中野15)



2022年(令和4年)10月発行

9月定例会 だいじえすと Digest (8/25~10/4)

新型コロナウイルスの影響で市民の皆様の生活スタイルも、かなり変化してきたのではないのでしょうか。私たち議員も活動が制約されてきましたが、そろそろ、動き出さなければと考え、会派の市政報告の発刊とともに市政報告・懇談会を計画いたしました。会派グローバルしそに新しい仲間が加わって3名になり、行動しやすくなるとともに、代表質問と一般質問の両面で市政の問題点を論じて政策提案するスタイルが取れるようになりました。

これまで以上に、市民の皆様の声を色々な角度から当局に伝え、質し、より良い方向へ進められるよう努力していきたいと考えています。ご多用のことと存じますが、是非市政報告会(裏面参照)にご参加いただきますようご案内いたします。

1

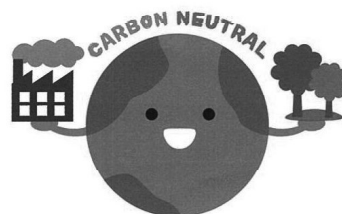
環境(脱炭素)

ゼロカーボンシティ宣言

宍粟市は、2050年までに二酸化炭素の排出量ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。(2022年3月24日)



実行計画はこちら



代表質問はこちら

「宣言」から「実現」へ 脱炭素に向けた取組みが地域経済循環の拡大へ

宍粟市内で排出される二酸化炭素の量は、2017年度21.5万t-co2(産業7万t・業務4万t・家庭3万t・運輸8万t・廃棄物0.4万t・森林吸収0.9万t)で2013年度に比べ23.5%減少。

更に、排出削減、吸収・固定の取組みを進め、2030年度14.6万t-co2(2013年度比48.1%削減)を目標とします。

～地球温暖化対策・脱炭素に向けた取組み～

- 基本方針1(吸収・固定) 森林の地球温暖化防止機能の発揮
- 基本方針2(排出量削減) 再生可能エネルギー導入促進
- 基本方針3(排出量削減) 省エネルギーの推進
- 基本方針4(排出量削減) 市事務事業における削減

ゼロカーボン宣言自治体は、現在785自治体、人口にして1億1,896万人に達します。

今回のゼロカーボンシティの表明が、パフォーマンス的な宣言でなく、脱炭素社会の実現と地域経済循環の拡大、人口減少への歯止めと回復に繋がるよう、私達は、計画の実効性を求めています。

9月議会会派代表質問では、次の点を強調しました。

- ①脱炭素社会の実現に向けた取組みは、市民・事業者の協力が不可欠であり、合意形成を図るために「市民会議」の設置が必要。
- ②CO2吸収・固定・削減の取組みが、雇用の創出、人口減対策などの課題解決に繋がる具体的な施策や仕組みづくりが必要。(例：バイオマスエネルギー施策や資源循環型社会への取組み)
- ③Jクレジット制度の認証とカーボン取引による経済効果の創出
- ④東京都港区との協定(みなとモデル二酸化炭素固定認証制度)の促進と木造建築による宍粟材の利用促進を図ること。

2

生活交通

小型バス代替手段の実証実験始まる

一宮町三方・繁盛地区で高齢者の自宅と最寄りバス停や診療所、郵便局、店舗などを車でつなぐ、小型バス代替手段の実証実験が始まりました。運営主体は、「三方繁盛つれてってカー」運営委員会です。

実証運行は、火・水・金の9時から17時。片道100円の協力金と利用日の前日までに電話かLINEでの予約受付が必要です。

宍粟市内の小型バス運行は、交通空白地域の解消などを目的に再編され、20路線が定時運行していますが、市北部旧3町域の路線は、何れも利用者が少なく維持が困難になっています。

私たち会派は、課題解決のため、その地域にあった移動手段の確保を基本に、デマンド交通や自家用有償旅客運送、助け合いカー(互助)などの実証運行や導入などを提案しています。



3 少子化対策

不妊治療への支援 最大10万円、6回まで助成

宍粟市は、不妊治療に伴う高額な負担を軽減し、子どもを産み育てやすい環境を作るため、不妊治療に取組む夫婦に対し、1回当たりの自己負担額を最大10万円助成する制度を創設しました。

治療開始時の年齢が40歳未満の場合は、1子ごと最大6回まで(必要と認める場合は年齢・回数の上限を設けない。)の助成を受けられます。また、R4年3月末までに治療を開始したものを対象に旧制度の経過措置をR5年度末まで適用します。

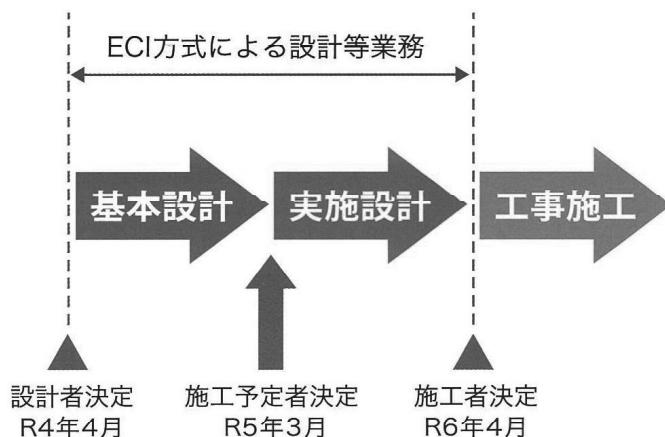


新病院建設は、基本計画に基づき、基本設計等の業務が進められています。現在は、急激な資材高騰等の対策として、複数の建設業者から技術提案を受けている段階ですが、来年には施工予定業者も決まり、実施設計に入ることになります。

私たちは、病院を建てることに反対ではありませんが、事業費約93億円の費用が投入される建設工事が、どのような設計や業者からの技術提案が行われるのか、その情報公開などを求めています。

「ローコストで高品質な建築を実現する」を大義に、ECI方式を決定し、多額の税金を支出することからも、新病院の施工主といえる納税者市民への説明責任と理解を得る必要があります。

市は、「公開の方向で検討する」と回答しますが、その内容が市民の参画と協働の仕組みを定めた自治基本条例に適合しているか検証が必要です。



実践型雇用創造事業 委託金の不正受給 増える返還金 解決にむけ行政責任を果たせ

令和2年4月13日付	35,528,057円	返還命令額
	11,997,648円	自主返還・預金残
	23,530,409円	返還額元本
令和4年9月1日	4,715,270円	加算金10%
	2,749,511円	延滞金
	30,995,190円	未返還額合計

● 返還金 加算、延滞金含め3,100万円

検証委員会は、不正を防げなかった原因に関して「市の責任感の不足」や「チェック体制の不足」を指摘し、返還問題が一番重要としました。

しかし、「解決の道筋を示す」を公約した市長をはじめ、市幹部職員は、問題解決を図るための行動を行っていません。返還額は日ごとに増え続け、加算・延滞金を含め、約3,100万円に膨らんでいます。

私たちは、引き続き、返還問題の解決に向けて追及を行っていきます。



幼稚園で3歳児教育と給食

●こども園の整備計画を中止

これまで中学校区を単位に幼稚園と保育所を再編し認定こども園の整備を進めてきましたが、少子化の進行により、今後の整備が困難な状況となり、山崎東中学校と波賀中学校区での整備計画を中止する方針が決定されました。

●幼稚園で3歳児教育・給食・あずかり保育

今後の整備計画を中止するに伴い、来年4月から河東幼稚園と波賀幼稚園の2園で、新たに実施する「3歳児教育、給食、あずかり保育」に関係する条例案と補正予算案が9月定例会において可決、成立しました。

給食の提供方法は、調理と配送を「はりま一宮こども園」が、配膳や食器類の保管は、幼稚園が担う方式となります。

あずかり保育は、既に実施されている河東幼稚園と同じ内容で行われます。(平日:~18時まで、土曜日や長期休業中は、8時~18時までとなり、給食はありません)

市政や議会について懇談会を開催します

市政報告会 / 日程

◆2022年11月12日(土曜日)

千種会場 午後1時半~ 千種市民協働センター

山崎会場 午後6時~ 中央防災センター

◆2022年11月16日(水曜日)

波賀会場 午後1時半~ 市民センター波賀

一宮会場 午後6時~ 一宮市民協働センター

★連絡先: 大畑利明 (090-5139-6031) ・ 飯田吉則 (090-2066-8233) ・ 前田佳重 (090-5969-6860)



【支 出】 広聴費 /

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
11	7	会派議会報告会会場費 /	宍粟市	23,500	
		計		23,500	

支出番号 3

政務活動費支出書

年 度	令和4年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう									
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印 									
支出決定 年 月 日	令和 4 年 11 月 7 日											
科 目	会派議会報告会会場費											
下記の金額を支出する。												
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。					¥	2	3	5	0	0	—
		¥	2	3	5	0	0	—				
内 訳	○千種市民協働センター¥5,000 円 ○波賀生涯学習センター¥6,500 円 ○一宮市民協働センター¥5,000 円 ○栄栗防災センターホール¥7,000 円											
上記の金額を領収しました。 令和4年 月 日												

- (注) 1 領収書を添付すること。
2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

宍粟防災センター使用許可書

使用後は
机等、元の
位置に戻
して下さい

令和 4 年 10 月



住所（法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

連絡責任者 氏 名

電 話

(078) 496-6860

使用の目的	行事の名称 市民懇談会 グローカルシラ			
	行事の内容 市民懇談会			
使用の日時	令和 4 年 11 月 12 日(土) 18 時 00 分から 20 時 00 分まで			
展示・体験施設	人 数	男()人・女()人・合計(50)人		
その他の施設	使用予定人数 人			
	使用場所	使 用 料	使用場所	使 用 料
	☐ ホール	円	☐ 和 室	円
	☒ 研修室 1	2,400 円	☐ 調理室	円
	☒ 研修室 2	1,600 円	☐ アースシアター	円
	☐ 会議室 1	円	☐ 冷房 ☐ 暖房	円
	☐ 会議室 2	円	合 計	4,000 円
特別の設備・装飾				
免除を受ける場合の理由 別表 1号・2号・3号・4号・5号・6号				

申請のとおり許可します。

令和

4.10.07

許可番号 第 0530 号

兵庫県宍粟市長



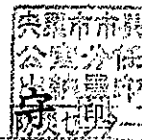
上記金額を領収しました。

宍粟市出納員

領収印のなき
もの無効です

宍粟市 領 収 書 № 046427

納入義務者		整理番号	
住所 氏名 グローカルレソウ 様		287	
		年度 4	
款	使用料及び手数料	項	使 用 料
目	消 防 使 用 料	節	消 防 使 用 料
納 付 金 の 内 容	防災センター使用料		¥ 4 0 0 0
延 滞 金			
合 計 金 額			¥ 4 0 0 0
上記の金額を領収しました。 4 年 10 月 7 日 会計管理者(出納員) 石 山 (取扱者)			
主管課・かい		宍粟防災センター	
(証券)			



納入通知書兼領収書

一般会計-14-01-01-01

令和 4年10月11日 発行

(0)

グローバルしそ

前田 佳重 様

年度	所 属	調 定 番 号
4	千種市民局まちづくり推進課	017333-0001

会 計 一般会計

14 款 使用料及び手数料

01 項 使用料

01 目 総務使用料

01 節 総務管理使用料

002 細節 市民協働センター使用料 (千種)

摘 要

ホール (11/12 13:00~15:30)

金 額 5,000 円

納期限 令和 4年11月30日

上記の金額を納入してください。

宍粟市長
福元 晶三



(納入場所)

宍粟市役所・各市民局
西兵庫信用金庫, みなと銀行
淡陽信用組合, 三井住友銀行
兵庫西農業協同組合
ハリマ農業協同組合

(納付者へ交付)



納入通知書兼領収書

一般会計-14-01-08-02

令和 4年10月 7日 発行

671-2502

(0)

兵庫県宍粟市山崎町中野 1 5 番地

グローバルしろう 前田佳重 様

年度	所 属	調定番号
4	波賀市民局まちづくり推進課	017059-0001

会 計	一般会計
14 款	使用料及び手数料
01 項	使用料
08 目	教育使用料
02 節	社会教育使用料
003 細節	生涯学習センター使用料 (波賀)

摘 要

市民センター波賀使用料11/16 ホール5,000円+暖房1,500円

金 額 6,500 円

納期限 令和 4年11月16日

上記の金額を納入してください。

宍粟市長
福元 晶三



(納入場所)

宍粟市役所・各市民局
西兵庫信用金庫、みなと銀行
淡陽信用組合、三井住友銀行
兵庫西農業協同組合
ハリマ農業協同組合

(納付者へ交付)



納入通知書兼領収書

一般会計-14-01-01-01

令和 4年10月 7日 発行

671-2502

(0)

兵庫県宍粟市山崎町中野 1 5 番地

グローバルしろう 様

年度	所 属	調定番号
4	一宮市民局まちづくり推進課	017056-0001

会 計	一般会計
14 款	使用料及び手数料
01 項	使用料
01 目	総務使用料
01 節	総務管理使用料
001 細節	市民協働センター使用料 (一宮)

摘 要

一宮市民協働センター使用料
ホール (使用日: 11/16、許可番号: 291)

金 額 5,000 円

納期限 令和 4年10月21日

上記の金額を納入してください。

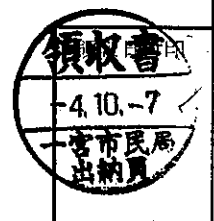
宍粟市長
福元 晶三



(納入場所)

宍粟市役所・各市民局
西兵庫信用金庫、みなと銀行
淡陽信用組合、三井住友銀行
兵庫西農業協同組合
ハリマ農業協同組合

(納付者へ交付)



宍粟防災センター使用許可書

使用後は
机等、元の
位置に戻
して下さい

令和 4 年 10 月 27 日

住所（法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地）

宍粟市 小幡町 中野

氏名（法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名）

グローカル（株）

連絡責任者 氏 名 大畑 利明（前日付印）

電 話 (090) 4969-6860

使用の目的	行事の名称				市政報多会 グローカル			
	行事の内容				市政報多会			
使用の日時	令和 4 年 11 月 12 日(土) 18 時 00 分から 20 時 00 分まで							
展示・体験施設	人 数	男()人			女()人			合計(50)人
その他の施設	使用予定人数				人			
	使用場所		使用料		使用場所		使用料	
	☒ ホール		4,000 円		☐ 和室		円	
	☐ 研修室 1		円		☐ 調理室		円	
	☐ 研修室 2		円		☐ アースシアター		円	
	☐ 会議室 1		円		☐ 冷房 ☐ 暖房		円	
☐ 会議室 2		円		合 計		3,000 円		
特別の設備・装飾								
免除を受ける場合の理由 別表 1号・2号・3号・4号・5号・6号								

申請のとおり許可します。

令和

4.10.27

許可番号

第 0570 号

兵庫県宍粟市長



上記金額を領収しました。

宍粟市出納員

領収印のなき
もの無効です

宍粟市 領 収 書 No 046448

納入義務者		整理番号	
住所 氏名		308	
グロ-カルレ様		年度	
		4	
款	使用料及び手数料	項	使用料
目	消防使用料	節	消防使用料
納付金の内容	防災センター使用料		¥ 3 0 0 0
	10/7に¥4,000		
	支払い済の		
	差額として		
延 滞 金			
合 計 金 額			¥ 3 0 0 0
上記の金額を領収しました。			
4 年 10 月 27 日		宍粟市市場 公室公任 出納印 守印	
会計管理者(出納員) 石山			
(取扱者)			
主管課・かい		宍粟防災センター	
(証券)			

令和5年3月27日

宍粟市議会議長 様

会派の名称 政策研究グループ

グローバルしろう

代表者氏名 大畑 利明

広聴活動報告書

下記のとおり、会派による議会報告会しましたので、宍粟市議会政務活動費の使途に関する要領第6(7)の規定により報告します。

記

公聴活動内容	市民との懇談会
実施日	令和4年11月12日 及び 令和4年11月16日の 2日間
開催地区	○千種地区 11月12日(土) 13時30分～15時30分 ○山崎地区 11月12日(土) 18時00分～20時00分 ○波賀地区 11月16日(水) 13時30分～15時30分 ○一宮地区 11月16日(水) 18時00分～20時00分
支出科目	広聴費
派遣議員	大畑 利明
	飯田 吉則
	前田 佳重
会場費	○千種市民協働センター ￥5,000 円 ○波賀生涯学習センター ￥6,500 円 ○一宮市民協働センター ￥5,000 円 ○宍粟防災センターホール ￥7,000 円
備考	懇談会内容報告は別紙

【添付書類】調査表、旅費内訳書、行程表のほかに実施が確認できる書類

政策研究グループ グローカルしそう

市民懇談会報告会

*開催日・場所・参加者

2022年 11月12日(土) 13時30分～15時30分 千種地区 2名
2022年 11月12日(土) 18時00分～20時00分 山崎地区 13名
2022年 11月16日(水) 13時30分～15時30分 波賀地区 2名
2022年 11月16日(水) 18時00分～20時00分 一宮地区 12名
4会場合計参加者 29名

会派市民懇談会の要旨

【新病院整備】

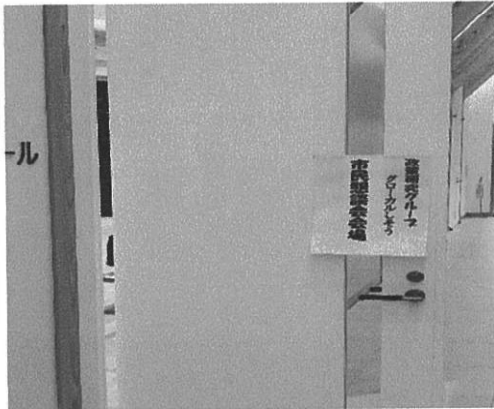
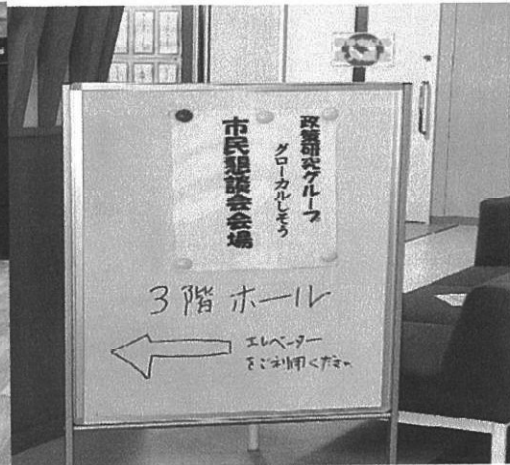
- *人口減少に歯止めがかからない中で、規模が大きすぎる。将来負担の事も考えてもらいたい。
- *医師・看護師の確保はできるのか。
- *徳永病院が建替える予定、市外の患者が計画通り見込めないのではないか。
- *このままでは次世代への負担が多くなる。議会は何を審査しているのかわからない。

【水道料金の改定】

- *施設が老朽化しているのに、なぜ値上げなのか理解できない。
- *市内統一で値上げすれば、北部地域に若者が住まなくなる。
- *一般会計から繰り入れて対応すべき。値上げになれば、県下でワースト上位になる。
- *議決してから、市民に説明するやり方は間違っている。値上げを止めてほしい。
- *値上げ理由がわからない。赤字の原因は何か。
- *物価高騰の中、他の自治体では、水道料金の減免や値下げを行っているのに逆行している。

【その他要望・意見】

- *町内を巡回する公共交通網の仕組みが作れないか。(千種町)
- *買い物問題：生活必需品組合が無くなると、千種の食料品店の仕入れ先が無くなる。
- *道路脇支障木対策：八重谷・切窓など道路沿線の支障木を伐採してほしい。
- *幼稚園の充実：城下地区はこども園ありきだった。幼稚園存続も含めた検討は出来なかったのか。
- *雇用創生協議会：不正受給問題は、何をしているのか。行政への影響はないのか。
- *ゼロカーボンシティ：脱炭素の取り組みと地域経済の循環システムが連動するよう進めてほしい。



宍粟市議会議長 様

添付書類である報告会参加者名簿については、参加者に名簿提出をすることについて了解を得ていないため、添付についてはできません。

なお、参加者名簿については、下記事務局職員に確認いただくとともに、会派で保管しておきます。

令和5年3月27日

政策研究グループ グローカルしそ代表 大畑 利明

記

確認をした事務局員

確認をした日

議会事務局長 大前 和浩 

令和5年3月27日

【支 出】要請・陳情活動費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	支出なし			
	計		0	

【支 出】 会議費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	支出なし			
	計		0	

【支 出】 資料作成費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	なし			
	計		0	

【支 出】 資料購入費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日		摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
6	13	Dファイル2022年度上期	イマジン出版株式会社	30,030	
10	24	Dファイル2022年度下期	イマジン出版株式会社	30,030	
		計		60,060	

支出番号 1

政務活動費支出書

年 度	令和4年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう									
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印 									
支 出 決 定 年 月 日	令和 4 年 6 月 13 日											
科 目	資料購入費											
下記の金額を支出する。												
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。					¥	3	0	0	3	0	—
		¥	3	0	0	3	0	—				
内 訳	自治体情報誌ディーファイル 2022年度上半期購読料											
上記の金額を領収しました。 令和4年6月13日 受領者住所 東京都文京区音羽 1-5-8 氏名 イマジン出版株式会社 代表取締役 片岡 幸三												

- (注) 1 領収書を添付すること。
 2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
 3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

No.

領収証

グローバルしろう
代表 大畑 利明 様

金額

¥30,030

但 自治体情報誌デイファイル 2022年度ご郵送代として

2022年 6月 13日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等(%)

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡 幸三

兵庫県宍粟市議会 会派 グローカルしろう様

15548

下記の通り納品致します。

¥30,030

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

TEL 03-3942-2520

FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2022年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
6	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	Beacon Vol.90(夏号),Vol.91(秋号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	13	30,030

兵庫県宍粟市議会 会派 グローカルしろう様

15548

下記の通り御請求申し上げます。

¥30,030

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

TEL 03-3942-2520

FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2022年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2022年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2022年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
6	D-file 2022年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	Beacon Vol.90(夏号),Vol.91(秋号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合計	13	30,030

支出番号 2

政務活動費支出書

年 度	令和4年度	会 派 等	政策研究グループ グローカルしろう									
代 表 者 等 の 印			経 理 責 任 者 等 の 印 									
支出決定 年 月 日	令和 4 年 10 月 24 日											
科 目	資料購入費											
下記の金額を支出する。												
金 額	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>¥</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> </table> 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。					¥	3	0	0	3	0	—
		¥	3	0	0	3	0	—				
内 訳	自治体情報誌ディーファイル 2022 年度下半期購読料											
上記の金額を領収しました。 令和4年10月24日 受領者住所 東京都文京区音羽 1-5-8 氏名 イマジン出版株式会社 代表取締役 片岡 幸三												

- (注) 1 領収書を添付すること。
 2 調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
 3 研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

No.

領収証

グローバル代表 文相利明 様

金額

¥30,030

但 自治体情報誌ディーファイル 2022年度下年明渡し料

2022年 10月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳

消費税額等(%)

〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

イメージ出版株式会社

代表取締役

片岡 幸三

兵庫県宍粟市議会 会派 グローカルしろう様

15548

下記の通り納品致します。

¥30,030

イマジン出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2023年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
5	D-file 2023年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
6	D-file 2023年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	Beacon Vol.92(冬号),Vol.93(春号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	13	30,030

兵庫県宍粟市議会 会派 グローカルしろう様

15548

下記の通り御請求申し上げます。

¥30,030

イマジン出版株式会社
代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
TEL 03-3942-2520
FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2022年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2022年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2023年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2023年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
5	D-file 2023年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
6	D-file 2023年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
7	Beacon Vol.92(冬号),Vol.93(春号)	2	1,100	2,200
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
摘要		合 計	13	30,030

D'file 2023 2 下

2.16~2.28

自治体情報誌ディーファイル

76 茨城県

県が「時間銀行」モデル事業、時間を交換単位に金銭介さず相互扶助

12 東京都江戸川区

区が区営駄菓子屋を開店 ひきこもりの就労体験や居場所支援へ

12 石川県能美市

市がオンラインで医療相談や行政サービス、デジタル公民館整備

40 福岡県

県が祭りなど伝統行事の継承支援へ、若者の無償派遣制度新設

21 鳥取県岩美町

町が新生児オムツ補助最大年5万円に、ひとり親世帯医療費無料も

77 愛知県豊明市

市が小3以下の子・孫対象に職員の「子連れ出勤」試験導入、全国初

65 北海道美瑛町

町が持続可能な観光へ条例、農地立ち入りなど観光公害防止

14 障害者福祉

市が聴覚障害者との会話支援へ
無料遠隔手話通訳サービス開始

20 児童家庭

市が児童手当18歳までに、
所得制限なく3万円分電子地域通貨支給

31 保健衛生

市が特定健診5年連続受診の
市民に特典、がん検診など無料に

36 環境

市がゼロエネルギーハウス（ZEH）
戸建て新築に100万円独自補助

42 教育一般

全国初、市が小学教員採用試験に
大学3年生を特別選考新設

60 農林水産

町が駆除対象のウニを食用化、
ブロッコリー・かんきつ餌に食味向上

75 防災

市が災害時の燃料供給へ、
タンクローリー直結移動式給油設備導入

83 議会

府議会で議員や立候補者に対する
「票ハラメント」根絶条例成立

【支 出】 人件費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	支出なし			
	計		0	

【支 出】 事務所費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月	日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

【支 出】その他の経費

令和4年度

会派等の名称:政策研究グループ「グローバルしろう」

月 日	摘 要	支出先	支出額(円)	支出番号
	支出なし			
	計		0	

JAバンク兵庫



Illustrations Dick Bruna
© copyright Merca bv.
1953-2015
www.miffy.com

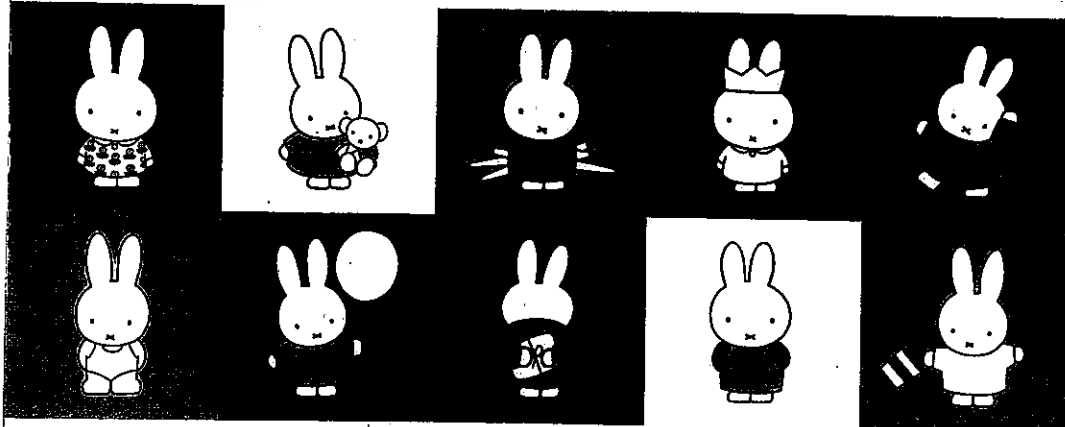


店舗番号 7326-004 口座番号 04

0

グローバル しそう 様

普通貯金無利息型(決済用)



普通貯金通帳

JAバンク兵庫



自動機をご利用の場合
矢印の方向にお入れください

1

年月日	摘要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)
03-05-26	ご新規		*100	*100.
04-01-19	現金		*300,000	*300,100.
04-01-19	現金	*6コピー代		*300,094.
04-01-19	現金	*278,520 稲田印刷		*21,574.
04-03-30	現金	*28,001 コピー代		*21,546.
04-03-30	現金	*100 001 口座開設手数料		*21,446.
04-05-11	現金	*21,446 001		*0.
04-06-10	A T M入金	3028-0230	*540,000	*540,000.
04-06-13	現金	✓ *30,030 イマジン出版		*509,970.
04-10-24	現金	✓ *30,030 イマジン出版		*479,940.
04-11-07	現金	*23,500 報告会会場費		*456,440.
04-12-08	現金	✓ *270,875 (有) マウス		*185,565.

05-02-24	現金	*1,800 001 交通費		*183,765.
05-04-19	現金	*183,765 001 返換金		*0.

・他店券でのご入金およびお振込は振替欄に表示し、そのお支払可能日は当該記帳行に表示いたします。
なお、お支払可能時刻は他店券の種類によって異なります。詳細については窓口にお問合わせください。

差引残高の金額欄部にマイナス「-」表示がある場合はお借入残高を表します。